

トヨタ純正

ナビゲーション NMZK-W73D2

08604-00C30

構成部品

取り付ける前に以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください。

No.	品名	品番	個数
(1)	ナビゲーション本体	—	1
(2)	トラスネジ (M5 × 8mm)	—	8

※ ナビゲーションの取り付けに必要な保護シート、ハーネス固定テープ、バンドクランプは、別売のアンテナ（GPS アンテナ & HF マイク）に付属のものを使用してください。

取り付け上のご注意

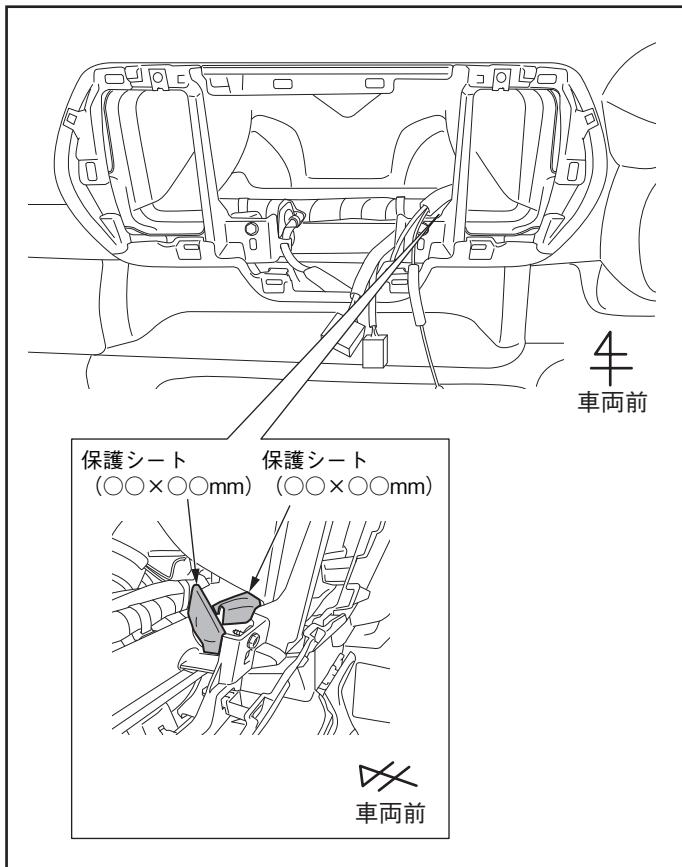
この取付要領書では安全な作業をしていただく為に、特に守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

- ▲注意** … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする場合があります。
注意 … 注意事項を守らないと車両部品が損傷する恐れや、用品の正規機能が確保出来ない場合があります。

アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- 本文中の **▲注意** と **注意** は必ず取り付けに反映させて作業を行ってください。もし **▲注意** や **注意** を無視して取り付けると製品の機能を阻害するばかりでなく、車両故障につながる恐れがあります。
- ショート事故防止のため、必ずバッテリー（-）端子を外してください。
- ハーネスをかみ込んで、ボルト、ナットを締め付けないでください。ショート事故の原因になります。
- 取り付け穴をあけるときは、必ず裏側になにもないことを確認してください。
- 車両ハーネスは、強く引っ張らないでください。コネクター外れやハーネス損傷の原因になります。
- ハーネスが車両内側のエッジや高熱部分、可動部分に接触しないようにしてください。
- 作業前にパーキングブレーキが掛かっていることを確認してください。
- 電動パーキングブレーキ付車は必ずスイッチの表示灯が点灯していることを確認してからバッテリーの（-）側ケーブルを外してください。

配線時の注意事項



注意

以下のような場合、配線を行う前にハーネスやケーブルの破損防止の為、バリ、エッジ部に保護シートを貼ってください。

- ・インパネ内（ナビ本体装着部）にバリ、エッジがある場合。
- ・配線するハーネスやケーブルの付近にバリ、エッジがある場合。
- ・ハーネスやケーブルがバリ、エッジ部を乗り越える場合。

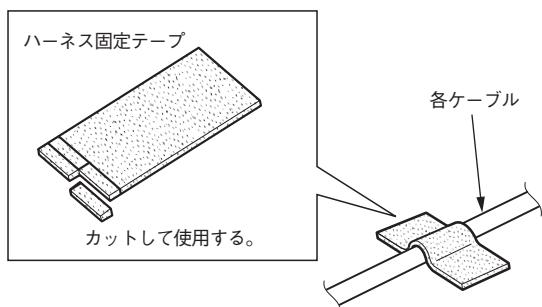
保護シートを貼る前に、貼付位置表面の汚れ、水分、油分などを脱脂剤等でよく拭き取ってください。

アドバイス

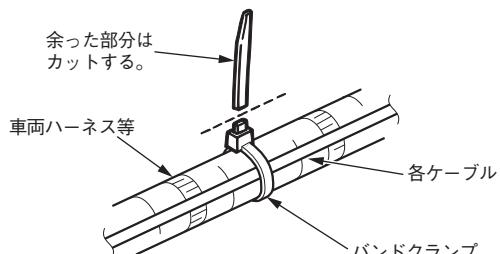
- ・保護シートの貼付の有無及び部位は車種により異なります。「車種別取付要領書」に従い作業を行ってください。
- ・保護シートは別売のアンテナ（GPSアンテナ & HFマイク）に付属の物をはさみ等で切って使用してください。

ケーブルの固定方法

ハーネス固定テープの使用例



バンドクランプの使用例



※各ケーブルを配線する際は、ハーネス固定テープやバンドクランプで要所を固定する。

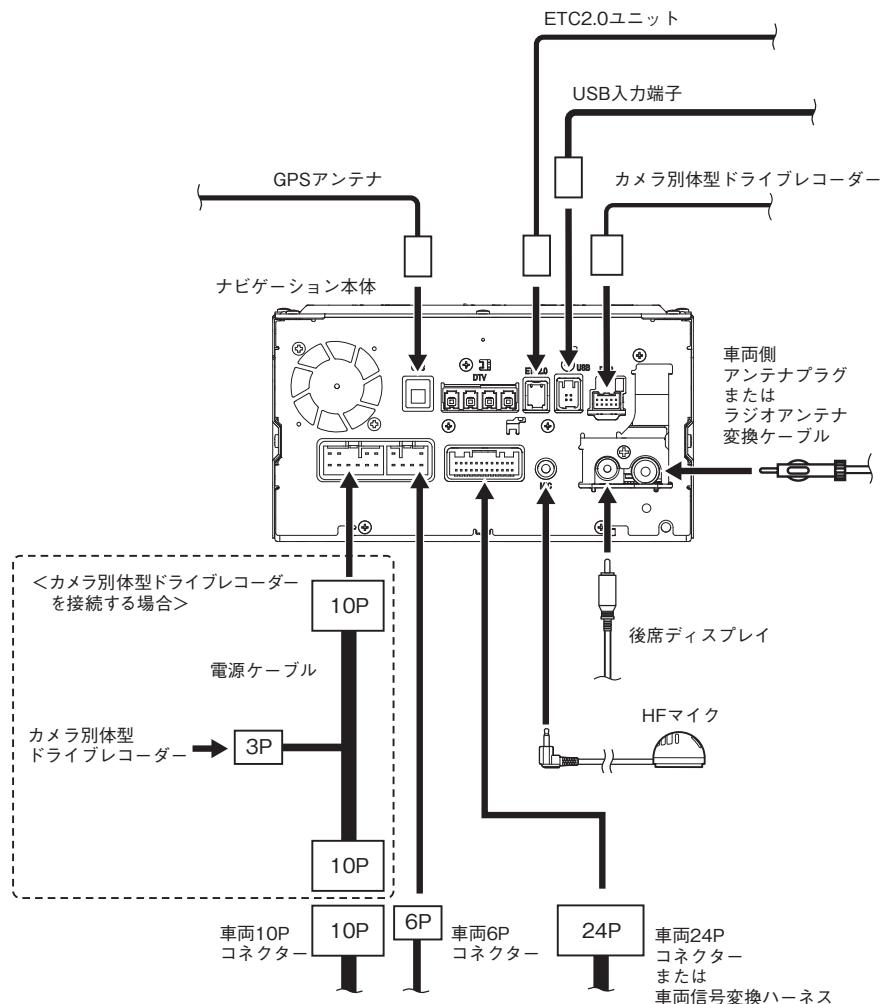
注意

ハーネス固定テープを貼る前に、貼付位置表面の汚れ、水分、油分などを、脱脂剤等でよく拭き取ってください。

アドバイス

- ・ハーネス固定テープやバンドクランプの固定位置は、車種により異なります。「車種別取付要領書」に従い作業を行ってください。
- ・ハーネス固定テープはハサミなどで切って使用してください。
- ・バンドクランプの余長はカットしてください。

結線方法



取り付け完了後の設定と確認

- 取り付け後、初めて起動する際は、下記の順序で取り付け車種の設定および各種設定と確認などを実施してください。**(ドライブレコーダー設定)**、**(ガイド線調整)**、**(ドライブレコーダーの作動確認)**、**(ドライブレコーダーの映像ファイルの削除)**については、装備品が装着されていない場合はスキップして、次の項目を実施してください。

- ・ 設定と確認の流れ

取り付け車種の設定 134



装備品の設定 140



取り付け車種と装備品の確認 145



ドライブレコーダー設定 148



車両ナンバーの設定 153



ガイド線調整 155



ナビゲーションの作動確認 165



ドライブレコーダーの作動確認 166



ドライブレコーダーの映像ファイルの削除 168

取り付け車種の設定

注意

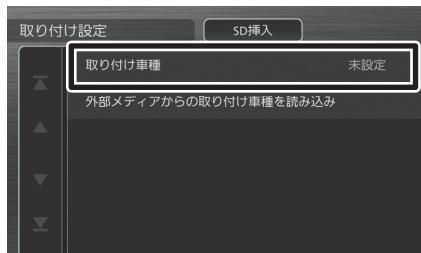
ナビゲーション取り付け後に初めて本機に電源を入れる際、イグニッションスイッチのポジションを "ACC" ではなく必ず "ON" もしくは "エンジン ON" にしてください。

- (取り付け車種の設定)には、以下の3通りの方法があります。

- ・車種を選択して設定：
2022年11月以前に発表された車両は、この方法で車種を設定します。
- ・車種パスワードを入力して設定：
2022年11月以降に発表された車種でパスワードが設定されている場合は、この方法で車種を設定します。(「品目概要」巻末の付表を参照)
- ・SDカードから車種を追加して設定：
2022年11月以降に発表された車種でパスワードが設定されていない場合は、この方法で車種を設定します。(「品目概要」巻末の付表を参照)

■ 取り付け車種の設定

車種を選択して設定する場合



- (1) パーキングブレーキをセットして、イグニッションスイッチのポジションをONにします。
- (2) ナビゲーションが起動すると、左図の画面が表示されますので、取り付け車種 [未設定] にタッチします。



- (3) リストをスクロールして、取り付けた車種にタッチします。車種が選択されると右端の丸印が点灯します。

※左図は、ヤリスを選択したイメージです。

アドバイス

該当車種がない場合は [車種選択しない] にタッチしてください。その後、「品目概要」巻末の付表を参照して、「車種パスワードを入力して設定」または「SDカードから車種を追加して設定」を実施してください。



(4) [戻る] にタッチして、車種の選択を完了します。

取り付け車種を間違えた場合は、

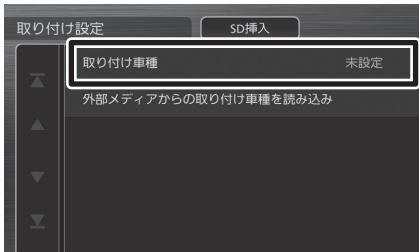
([取り付け車種の設定](#)) の「取り付け車種の変更」を参照して、再設定してください。

☞ アドバイス —

車種選択後に、[取り付け設定] 画面が表示されますので ([装備品の設定](#)) を行ってください。

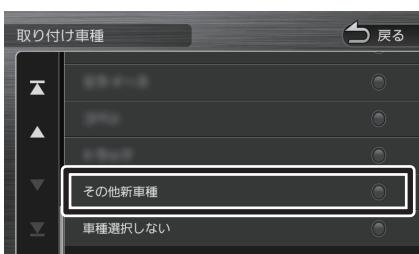
■ 取り付け車種の設定

車種パスワードを入力して設定する場合

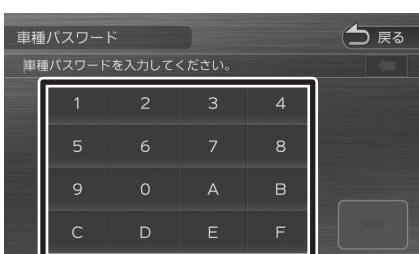


- (1) パーキングブレーキをセットして、イグニッションスイッチのポジションをONにします。

- (2) ナビゲーションが起動すると、左図の画面が表示されますので、[取り付け車種 未設定] にタッチします。



- (3) リストをスクロールして、[その他新車種] にタッチします。



- (4) 車種パスワードの4桁の数字を入力します。

アドバイス
車種パスワードは、「品目概要」巻末の付表を参照してください。



- (5) [決定] にタッチして、車種選択を完了します。

画面は「1234」と入力した場合です。
入力を間違えた場合は、車種パスワードの入力画面に戻りますので、入力し直してください。

アドバイス
車種選択後に、[取り付け設定] 画面が表示されますので **[装備品の設定]** を行ってください。

■ 取り付け車種の設定

SD カードから車種を追加して設定する場合

- (1) 最新バージョンの車種リストのデータを準備します。

専用サイト <http://ppo2.ue.toyota.co.jp/caweb/caservice/avasettei/gizyutsu.html> から指示に従ってデータをダウンロードし、SD カードに格納します。

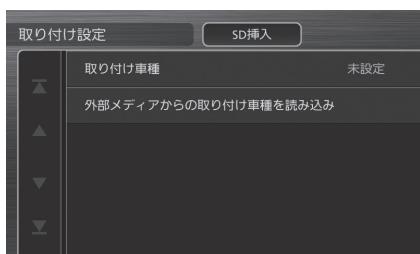
アドバイス

車種リストを格納する SD カードを準備してください。

- (2) パーキングブレーキをセットして、

イグニッションスイッチのポジションを ON にします。

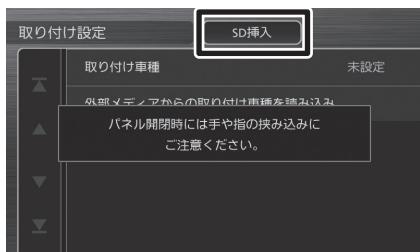
ナビゲーションが起動すると、左図の画面が表示されます。



- (3) [SD挿入] にタッチします。

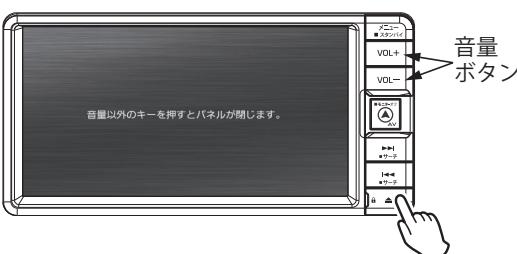
注意

フロントパネルが開閉する前に警告音が鳴ります。警告音が鳴ったときは、手をフロントパネルに近づけないでください。



- (4) フロントパネルが開いたら、SD カードを挿入口に入れます。

- (5) ナビゲーションの音量以外のボタンを押して、フロントパネルを閉じます。





(6) [外部メディアからの取り付け車種を読み込み] にタッチします。



(7) リストをスクロールして、取り付けた車種にタッチします。車種が選択されると右端の丸印が点灯します。
※左図は、ヤリスを選択したイメージです。

☞ アドバイス -

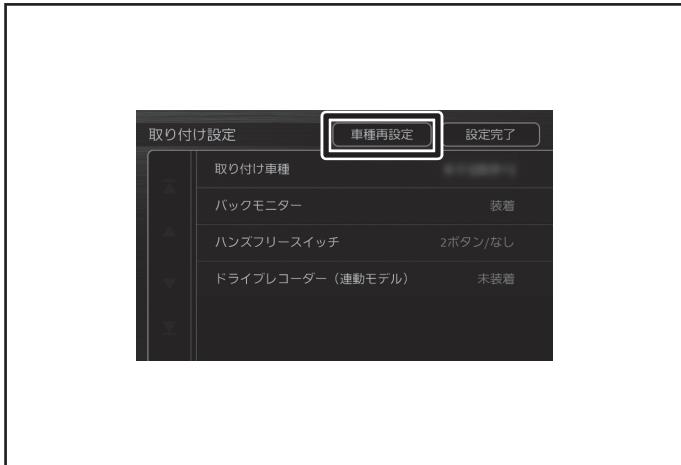
- ・車種を選択する前に車種リストのバージョンを確認してください。
- ・車種がリストにない場合、最新バージョンのリストであるかを確認してください。



(8) [戻る] にタッチして、車種の選択を完了します。

☞ アドバイス -

車種選択後に、[取り付け設定] 画面が表示されますので [装備品の設定] を行ってください。

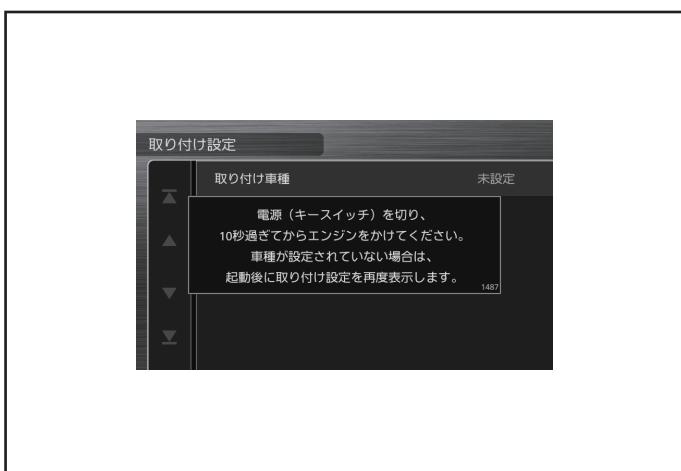


■ 取り付け車種の変更

- 取り付け車種を設定すると左図の画面が表示されます。

取り付け車種を間違った場合は、以下の手順で車種の再設定を行ってください。

- (1) [車種再設定] にタッチします。
- (2) ([取り付け車種の設定](#))を再度行ってください。

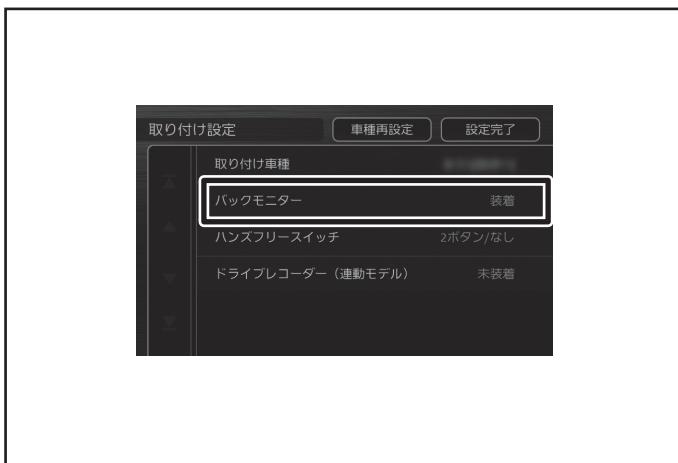


アドバイス

メッセージが表示された場合は、イグニッシュションスイッチのポジションを OFF にして、10 秒が過ぎてから再度イグニッシュションスイッチのポジションを ON してください。

装備品の設定

- ナビゲーションを装着した車両の装備に合わせてバックモニター／バックガイドモニター、ハンズフリースイッチ、ドライブレコーダーの取り付け状態を手動で設定してください。また、「品目概要」巻末の付表を参照して、指示のある車種の場合はステアリング連動ガイド線、または固定ガイド線の設定をします。



・バックモニター／バックガイドモニター設定

- (1) [バックモニター] にタッチします。

アドバイス

[バックモニター] はスマートパノラマパークリングアシスト／パノラミックビューを装着している場合は表示されません。



- (2) 車両の装備を確認し、[装着] または [未装着] を選択します。

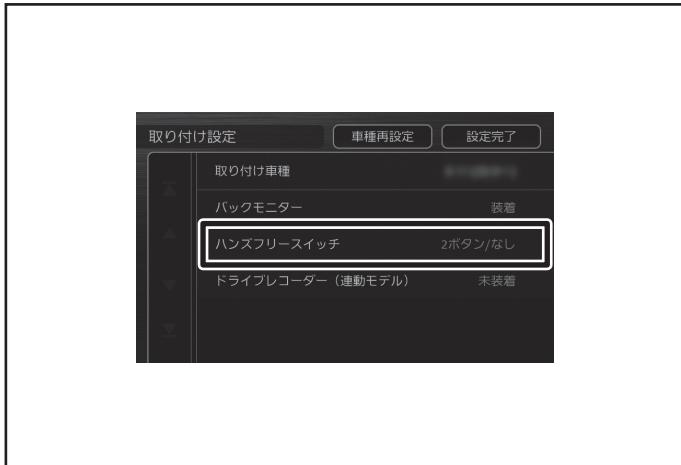
装備	操作
バックモニター／ バックガイドモニター装着車	[装着] にタッチ
バックモニター／ バックガイドモニター未装着車	[未装着] にタッチ

選択されると、項目の右端の丸印が点灯します。



- (3) [戻る] にタッチして、設定を完了します。

- (4) 設定した装着状態が表示されていることを確認してください。



・ハンズフリースイッチ設定

(5) [ハンズフリースイッチ] にタッチします。



(6) 実際の車両のステアリングスイッチのハンズフリースイッチ(受話器ボタン)の数を確認し、ボタンの数に合わせて設定します。

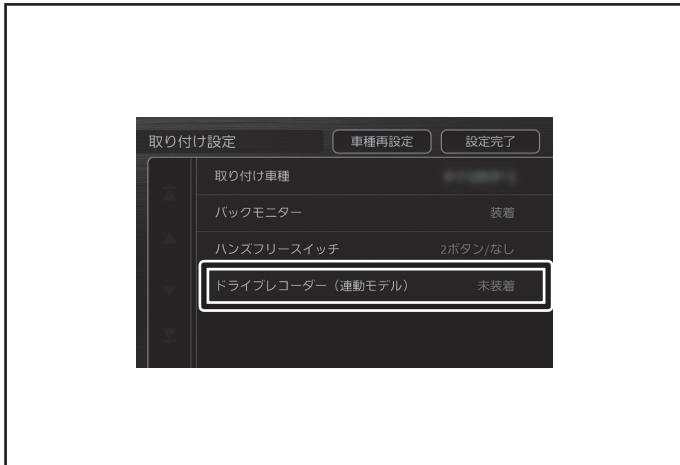
ハンズフリースイッチ (受話器ボタン) の数	操作
1ボタン、 またはない場合 ☎ / -	[1ボタン/なし] にタッチ
2ボタンの場合 ☎ ☎	[2ボタン/なし] にタッチ

選択されると、項目の右端の丸印が点灯します。



(7) [戻る] にタッチして、設定を完了します。

(8) 設定した通りに表示されているか確認してください。



・カメラ別体型ドライブレコーダー設定

- (9) [ドライブレコーダー (連動モデル)]
にタッチします。

アドバイス

初期設定は [未装着] です。カメラ別体型
ドライブレコーダーを装着していない場合は
スキップして次の項目を設定してください。



- (10) カメラ別体型ドライブレコーダーの
装着状態に合わせて設定します。

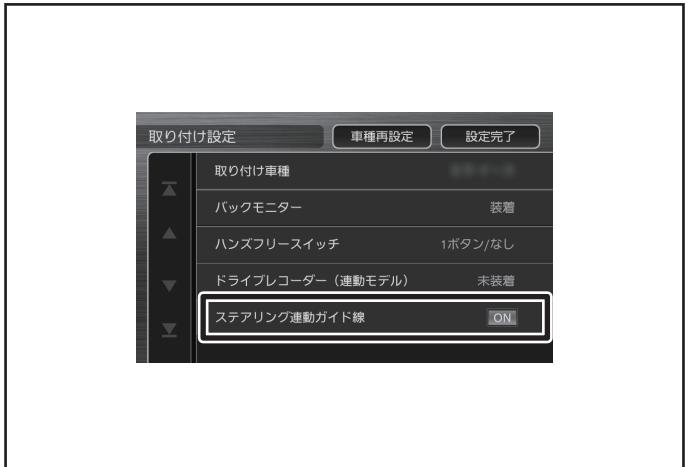
装備	操作
カメラ別体型ドライブ レコーダー装着車	[装着] にタッチ
カメラ別体型ドライブ レコーダー未装着車	[未装着] にタッチ

選択されると、項目の右端の丸印が点灯します。



- (11) [戻る] にタッチして、設定を完了します。

- (12) 設定した装着状態が表示されているか
確認してください。



・ステアリング連動ガイド線設定

(13) ナビゲーションを装着した車両に合わせて、ステアリング連動ガイド線の設定をします。

☞ アドバイス――

- ・[ステアリング連動ガイド線]は一部の車種のみ表示されます。

- ・[ステアリング連動ガイド線]はスマートパノラマパーキングアシスト/パノラミックビューを装着している場合は表示されません。

- ・「品目概要」巻末の付表を参照して、付表に車種の記載があり、記載の条件とあう場合は、指示に従って設定してください。

① ステアリング連動ガイド線を非表示にする場合は、[ステアリング連動ガイド線]にタッチして [OFF]にしてください。

② ステアリング連動ガイド線を表示する場合は、[ステアリング連動ガイド線]にタッチして [ON]にしてください。

・固定ガイド線設定

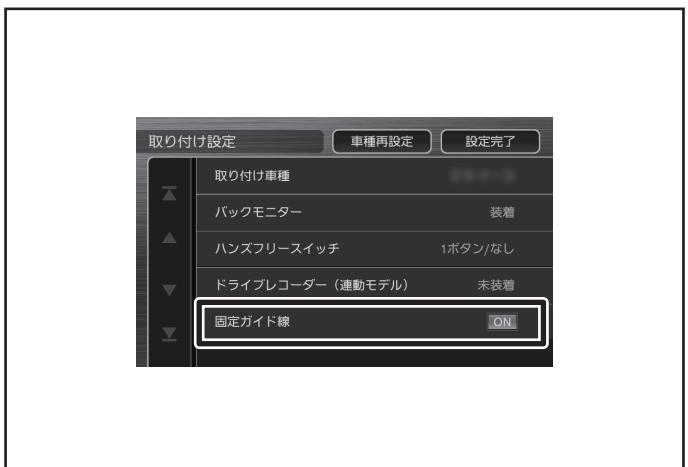
(14) ナビゲーションを装着した車両に合わせて、固定ガイド線の設定をします。

☞ アドバイス――

- ・[固定ガイド線]は一部の車種のみ表示されます。

- ・[固定ガイド線]はスマートパノラマパーキングアシスト/パノラミックビューを装着している場合は表示されません。

- ・「品目概要」巻末の付表を参照して、付表に車種の記載があり、記載の条件とあう場合は、指示に従って設定してください。

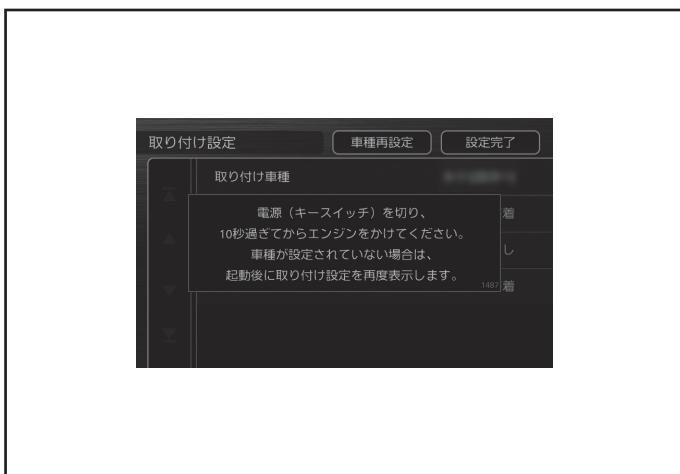


① 固定ガイド線を非表示にする場合は、[固定ガイド線]にタッチして [OFF]にしてください。

② 固定ガイド線を表示する場合は、[固定ガイド線]にタッチして [ON]にしてください。



(15) [設定完了] にタッチします。



(16) メッセージが表示されますので、イグニッションスイッチのポジションを OFF にして、10秒が過ぎてから再度イグニッションスイッチのポジションを ON にします。

(17) 起動後に次頁の「接続情報」画面が表示されますので、

[取り付け車種と装備品の確認]を行ってください。

取り付け車種と装備品の確認

- 取り付け車種と装備品の設定および各種車両装備との接続が正しくされていることを確認します。



(1) 下記の表を参照し、リストをスクロールして各項目の表示内容を確認します。設定変更をする場合や正しく表示されない場合は表の指示に従ってください。

■ [車両装備] で確認する項目

確認項目	確認内容と表示	正しく表示されない場合
取り付け車種	取り付け設定した車種が表示されていることを確認してください。	車種が正しくない場合は、[装備修正]にタッチし、(取り付け車種の設定)の「取り付け車種の変更」を行ってください。
カメラユニット	接続されているカメラユニットを確認してください。 [バックモニター]： スマートパノラマパーキングアシスト/パノラミックビュー以外のカメラユニットを装着している場合、またはカメラユニットを装着していない場合 [スマートパノラマパーキングアシスト]： スマートパノラマパーキングアシストを装着した場合 [パノラマモニター]： パノラミックビューを装着した場合	正しく表示されない場合は、接続を確認して[装備修正]にタッチし、(取り付け車種の設定)の「取り付け車種の変更」の手順1を実施後、バッテリーの⊖側端子を外してください。再度バッテリーの⊖側端子を接続しナビゲーションを起動後、(取り付け車種の設定)から(装備品の設定)までを行ってください。
バックモニター	(装備品の設定)の「バックモニター/バックガイドモニター設定」で設定した設定値が表示されていることを確認してください。 [装着]： バックモニターまたはバックガイドモニターを装着している場合 [未装着]： バックモニターおよびバックガイドモニターを装着していない場合 ● [バックモニター]はスマートパノラマパーキングアシスト/パノラミックビューを装着している場合は表示されません。	正しく表示されない場合は、[装備修正]にタッチし、(装備品の設定)の「バックモニター/バックガイドモニター設定」を行ってください。
ハンズフリースイッチ	(装備品の設定)のハンズフリースイッチ設定で設定した設定値が表示されていることを確認してください。 [1ボタン/なし]： ハンズフリースイッチ（受話器ボタン）が1つ、またはない場合 [2ボタン/なし]： ハンズフリースイッチ（受話器ボタン）が2つの場合	正しく表示されない場合は、[装備修正]にタッチし、(装備品の設定)の「ハンズフリースイッチ設定」を行ってください。
ドライブレコーダー(連動モデル)	カメラ別体型ドライブレコーダーの接続状態を確認してください。 本機対応カメラ別体型ドライブレコーダーが接続されている場合は「接続」、接続されていない場合は「未接続」を表示します。	正しく表示されない場合は、接続を確認して[装備修正]にタッチし、(装備品の設定)の「カメラ別体型ドライブレコーダー設定」を行ってください。

ETC ユニット	ETC ユニットの接続状態を確認してください。 ETC2.0車載器が正しく接続されていると、[ETC2.0 車載器] と表示されます。光ビーコンに対応している ETC2.0車載器が正しく接続されていると、[ETC2.0 車載器+光] と表示されます。接続されていない場合 は [未接続] と表示されます。	正しく表示されない場合は接続を確認してください。
ステアリング 運動 ガイド線	ステアリング運動ガイド線設定で設定した設定値 が表示されていることを確認してください。 [ON] : ステアリング運動ガイド線を表示 [OFF] : ステアリング運動ガイド線を非表示 ● [ステアリング運動ガイド線] は、選択された 車種や装備品によっては表示されない場合があ ります。	正しく表示されない場合は、[装備修正] にタッチ し、(装備品の設定)の「ステアリング運動ガイド 線設定」を行ってください。
固定 ガイド線	固定ガイド線設定で設定した設定値が表示されて いることを確認してください。 [ON] : 固定ガイド線を表示 [OFF] : 固定ガイド線を非表示 ● [固定ガイド線] は、選択された車種や装備品 によっては表示されない場合があります。	正しく表示されない場合は、[装備修正] にタッチ し、(装備品の設定)の「固定ガイド線設定」を行 ってください。

■ [車両信号] で確認する項目

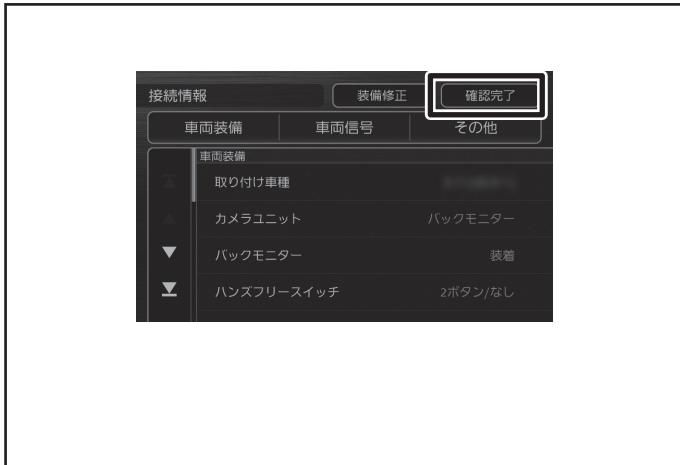
正しく表示されない場合は接続を確認してください。

確認項目	確認方法	表示内容
イグニッショ ン信号	イグニッションのポジションをONとOFFに切り 替えて、イグニッション信号検出コードの接続状 態を確認します。	コードが正しく接続されていると、イグニッションが ONの場合は [ON] と表示されます。 イグニッションが [OFF] の場合は [OFF] と表示さ れます。
パーキング ブレーキ 信号	パーキングブレーキをかけてパーキングブレーキ 信号検出コードの接続状態を確認します。	コードが正しく接続されていると、パーキングブレー キをかけると [ON] と表示されます。 解除すると [OFF] と表示されます。
リバース 信号	シフトレバーをリバースに入れてリバース信号検 出コードの接続状態を確認します。	コードが正しく接続されていると、シフトレバーをリ バースに入れると [ON] と表示されます。 解除すると [OFF] と表示されます。
イルミネー ション信号	スマートライトまたはヘッドライトを点灯させてイルミ ネーション信号検出コードの接続状態を確認します。 ●オートライト付車の場合は、車両のライトセン サーを布などで覆ってセンサー周囲の照度を下 げてください。	点灯させると [ON] と表示されます。消灯すると [OFF] と表示されます。

■ [その他] で確認する項目

正しく表示されない場合は接続を確認してください。

確認項目	確認内容と表示
GPS	GPS アンテナの接続状態を確認します。 正しく接続されている場合は、測位状態によって [未測位] または [測位中] と表示されます。 接続されていない場合は、[未接続] と表示されます。 ●屋内では電波が入りにくいため確認できません。



(2) 確認が終わったら、[確認完了] に
タッチして、確認を完了します。



アドバイス
カメラ別体型ドライブレコーダー装着車の場合、ドライブレコーダーの取付調整がされていないと、左図のメッセージが表示されますが問題ありません。[閉じる] をタッチし、次の[ドライブレコーダー設定]を行ってください。

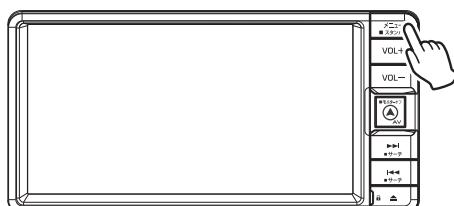
ドライブレコーダー設定

・ドライブレコーダーの取付調整

- カメラ別体型ドライブレコーダーを接続した場合、ドライブレコーダーの加速度センサーを最適化するため、取付調整を行ってください。

注意

ドライブレコーダーの取り付けを行った後、または再度取り付け角度を変更した場合もこの調整を実施してください。取付調整が正しく行われていない場合は、ブザーが鳴り続ける場合があります。ブザーが鳴り続ける場合には、再度取付調整を実施してください。



注意

取付調整は、平らな振動の少ない場所に停車している状態で実施してください。

- (1) ナビゲーションの [メニュー] ボタンを押します。



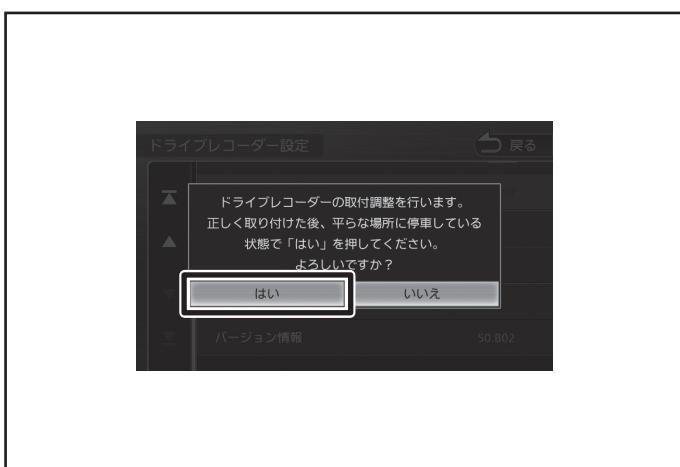
- (2) 画面の [ドライブレコーダー] にタッチします。



- (3) [設定] にタッチします。



(4) リストをスクロールして、[取付調整]を表示させ、[取付調整]にタッチします。



(5) [はい] にタッチします。



(6) [閉じる] にタッチします。



アドバイス
取付調整が失敗した場合は、左図のメッセージが表示されます。[閉じる] をタッチし、平らな場所に停車して再度取付調整をしてください。

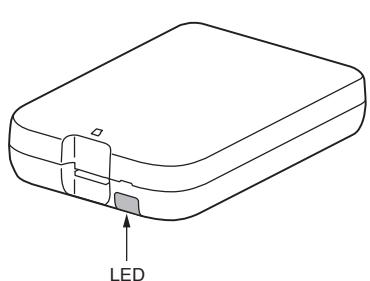
(7) [戻る] にタッチします。



(8) 画面の左上に録画中マークがあることを確認します。

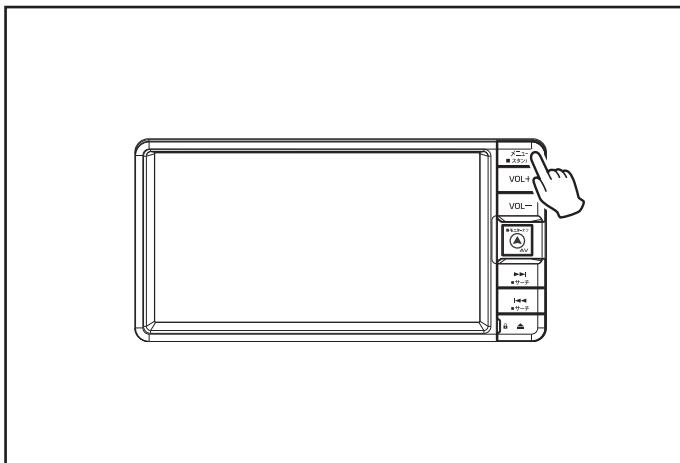


(9) [戻る] にタッチして、取付調整を完了します。



<ドライブレコーダー本体>

アドバイス
取付調整が正しく行われていない場合や、取付調整の後にドライブレコーダーの角度が変更された場合は、ブザー音（ピーピー…（長く4回））が鳴り続けます。LEDがオレンジ色に点灯している場合には、再度取付調整を実施してください。



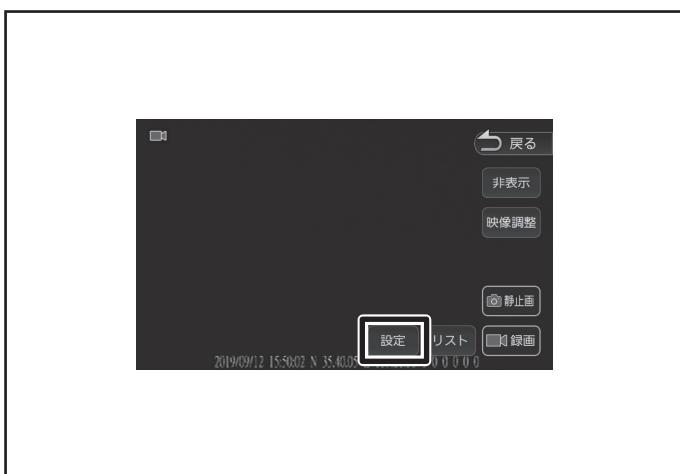
・ドライブレコーダーの録画設定

● カメラ別体型ドライブレコーダーに後方ドライブレコーダーカメラ、後方ドライブレコーダー（バックモニター）または室内ドライブレコーダーカメラが接続されている場合、カメラ録画をONにするため、録画設定を行ってください。



(1) ナビゲーションの [メニュー] ボタンを押します。

(2) 画面の [ドライブレコーダー] にタッチします。



(3) [設定] にタッチします。



(4) リストをスクロールして、[リアカメラ録画] および [車内カメラ録画] を表示させます。

後方ドライブレコーダーカメラまたは後方ドライブレコーダー（バックモニター）が接続されている場合は[リアカメラ録画]の[OFF]にタッチして[ON]にしてください。

室内ドライブレコーダーカメラが接続されている場合は[車内カメラ録画]の[OFF]にタッチして[ON]にしてください。

車両ナンバーの設定

- ナビゲーションのルート案内時、有料道路の通行料を算出するため、車両ナンバーの分類番号を設定してください。



- (1) パーキングブレーキをセットして、イグニッションスイッチのポジションをONにします。
- (2) ナビゲーションの「メニュー」ボタンを押して、画面の「情報・設定」にタッチします。



- (3) [ナビ]にタッチします。



- (4) [その他]にタッチします。



(5) [車両ナンバー] にタッチします。



(6) 該当する車両ナンバーにタッチします。

ナンバーが選択されると右端の丸印が点灯します。

※左図は、[5・7] を選択したイメージです。

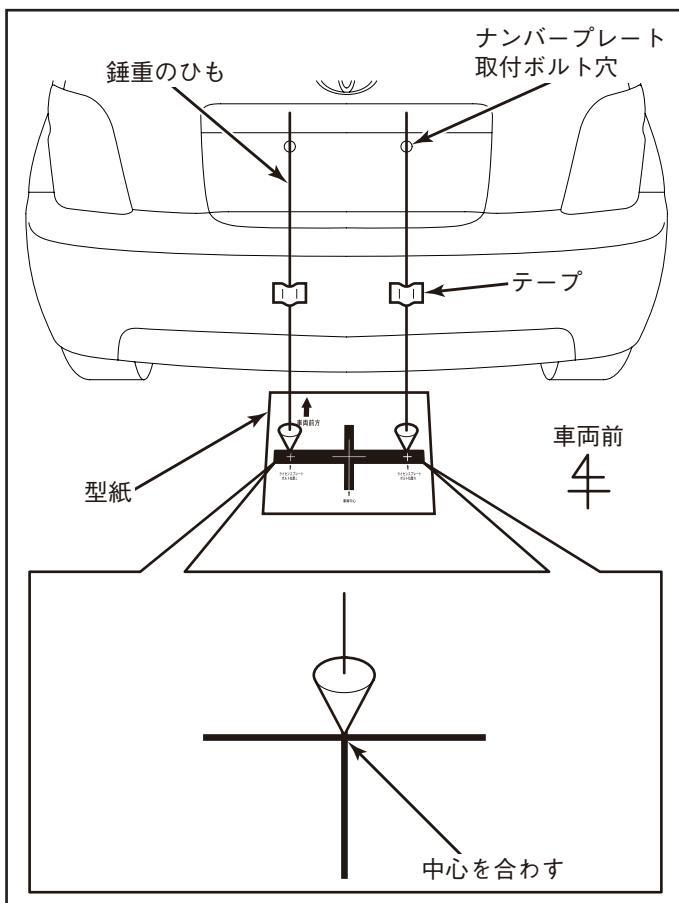
アドバイス
初期設定は [軽] に設定されています。「品目概要」巻末の付表を参照し、取り付けた車両に合ったものを選んでください。

ガイド線調整

● バックモニター／バックガイドモニターを接続した場合、以下の手順でガイド線を調整してください。

アドバイス

車両信号取得キット装着車はガイド線を調整できないため、以下の手順を実施する必要はありません。

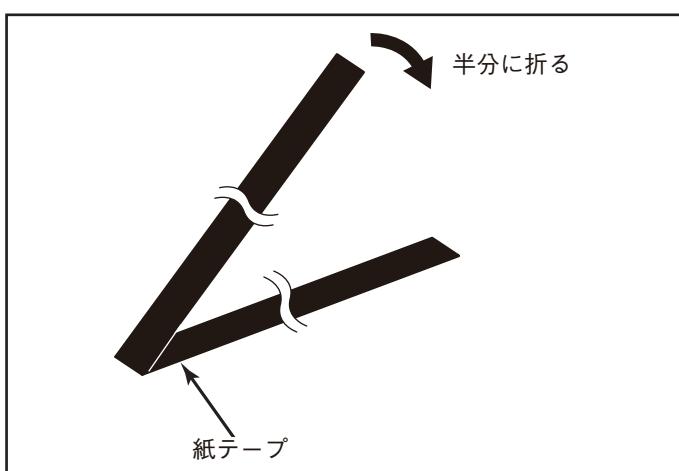


ガイド線の調整

アドバイス

型紙はP184の「バックモニター位置合わせ用型紙A」をコピーして使用してください。

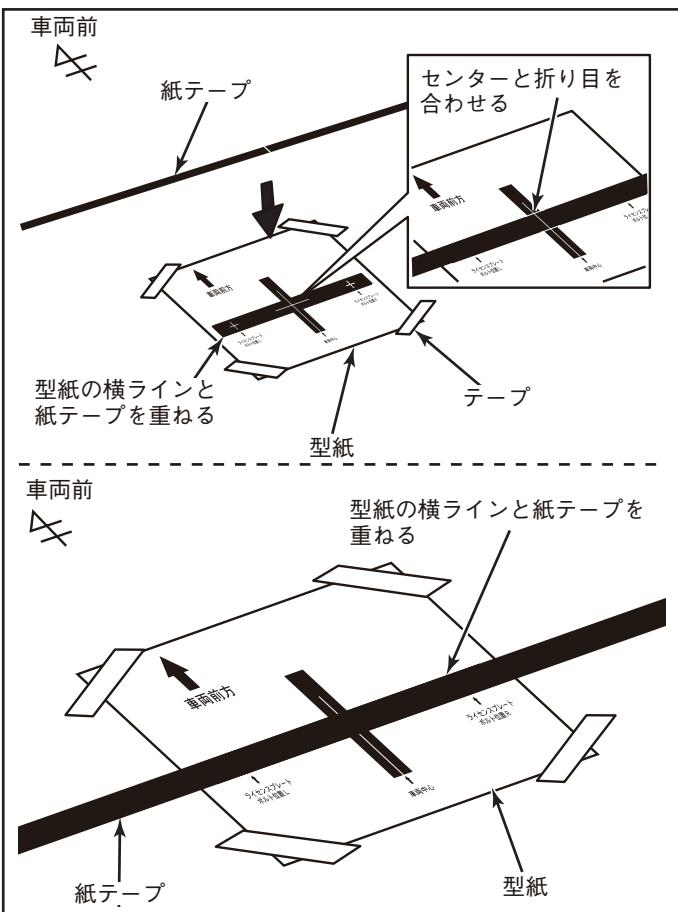
- (1) 錘重のひもをナンバープレート取付ボルト穴の中心に合わせ、錘重の先端が地面に垂直に接する位置で、錘重のひもを車両ボディに固定します。
- (2) 錘重の先端を型紙のライセンスプレートボルト位置(L, R)に合わせます。



- (3) 紙テープを半分に折ります。

アドバイス

20mm×2500mm程度の紙テープを準備してください。

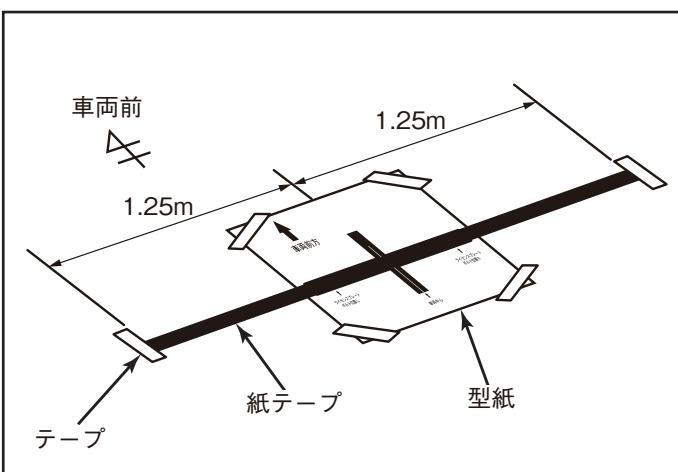


(4) 型紙をテープで固定します。

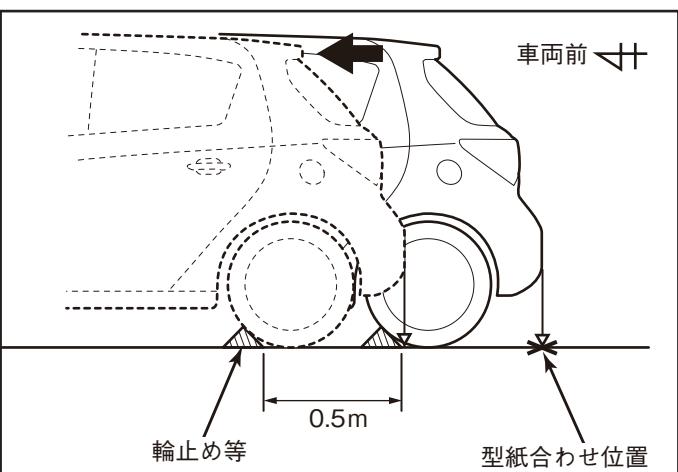
(5) 型紙の横ラインと紙テープを重ねます。

アドバイス

紙テープの折り目と型紙のセンターを合わせてください。



(6) 紙テープの両端をテープで固定します。



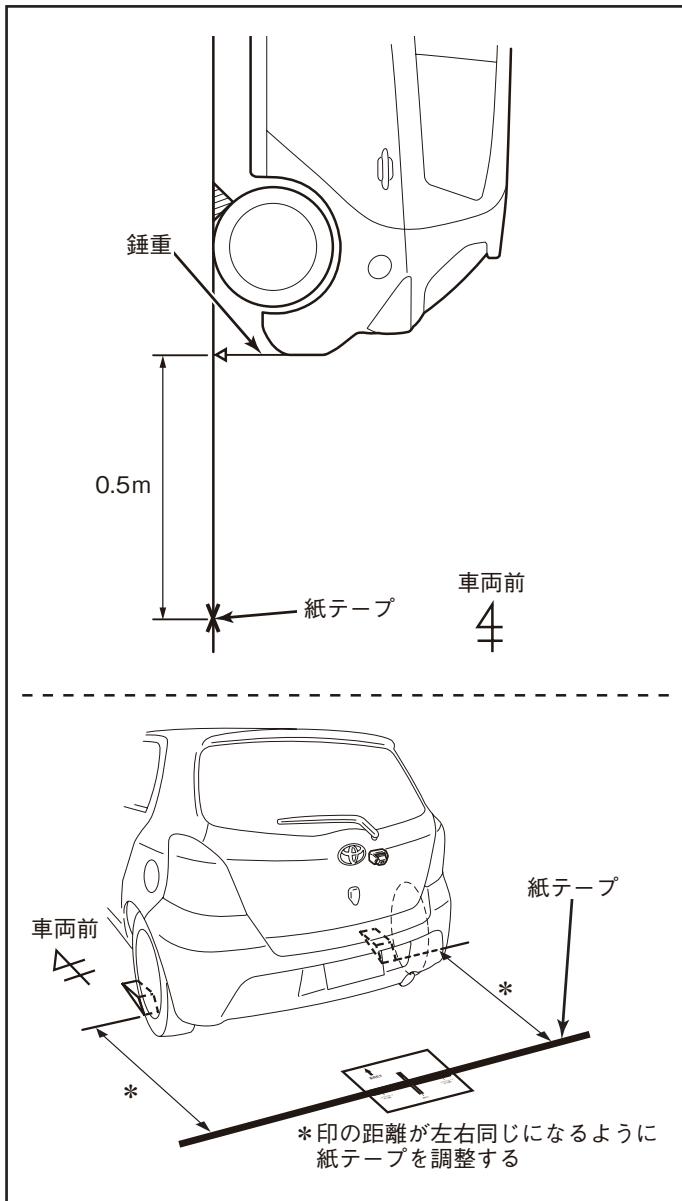
(7) 車両後輪の前側に輪止め等を置きます。

(8) 輪止め等を置いた位置から、0.5m 前方の位置に輪止め等を置きます。

(9) 車両を前方に移動し、輪止め等に車両後輪が当たるまで移動します。

注意

ステアリングホイール位置、タイヤ角度が中立位置（ステアリングホイール直進状態）を目視で確認してから車両を移動させてください。



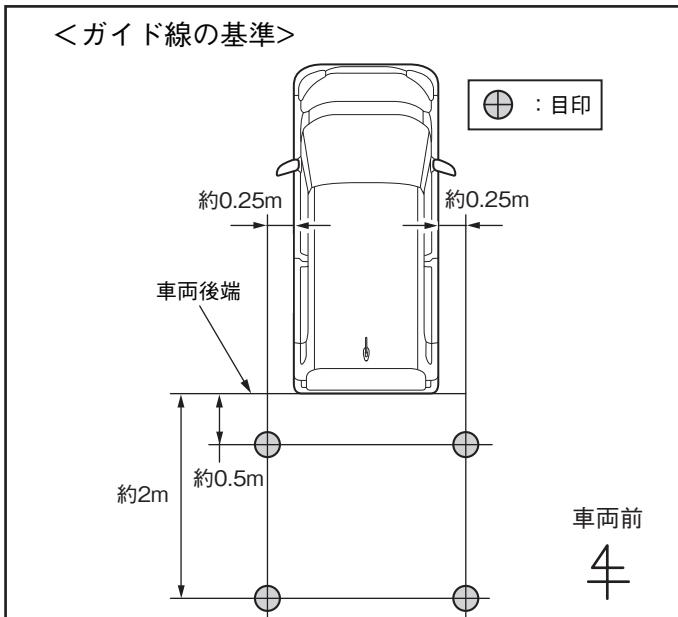
(10) 車両後端部（錐重の先端部）から紙テープまでの距離が 0.5m であることを確認します。

(11) 輪止め等から紙テープまでの寸法を測定します。

注意

- ・輪止め等から紙テープまでの寸法が左右同じになる様に紙テープを調整してください。
- ・車両と紙テープを平行にするための作業なので、正確に作業を行ってください。

■ 除く、ステアリング連動に対応している場合



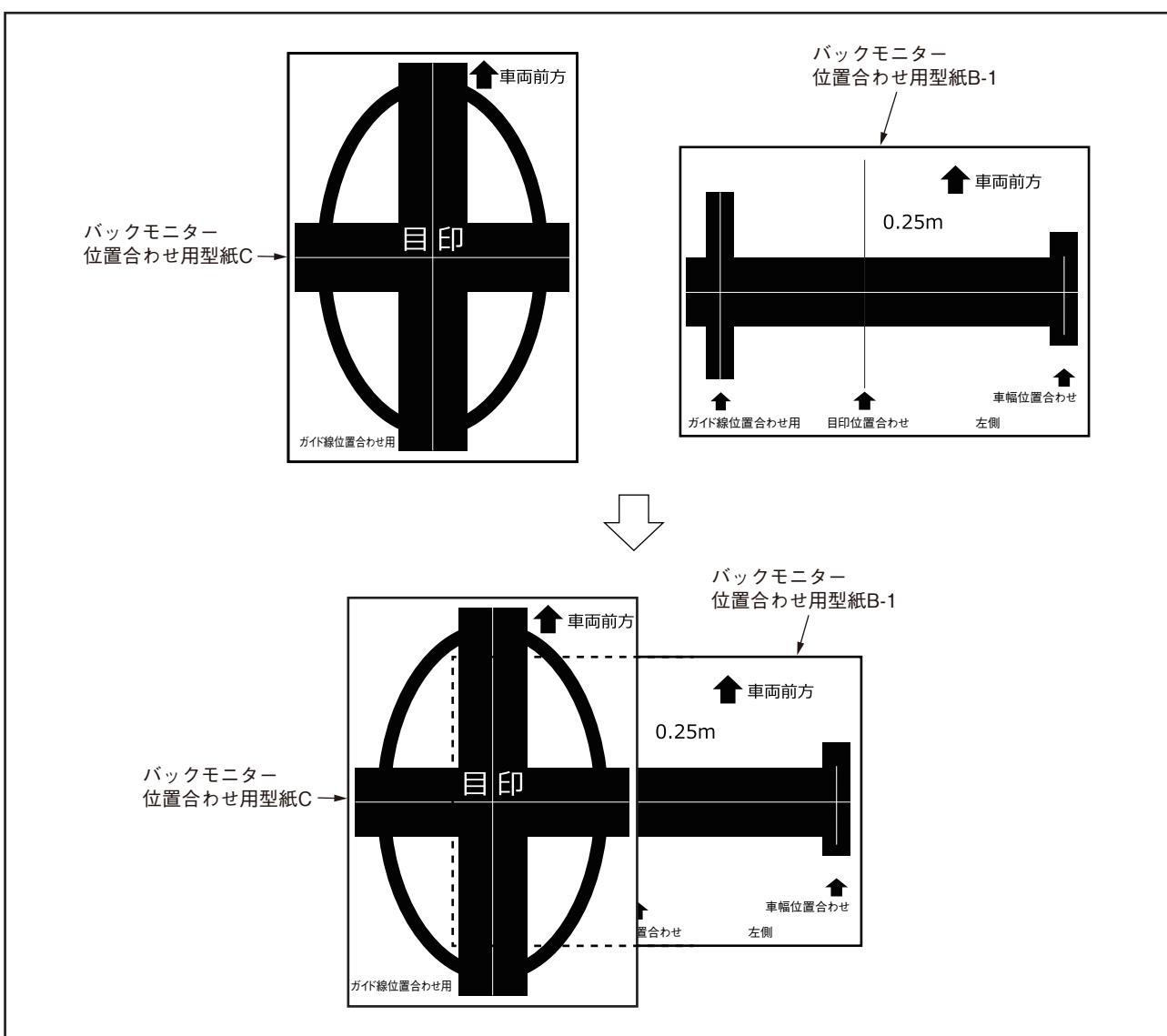
▲注意

- ・ガイド線を調整する際には、車を安全な場所に停車して行ってください。
- ・車を降りて目印を付ける際には、必ず車のエンジンを停止してください。

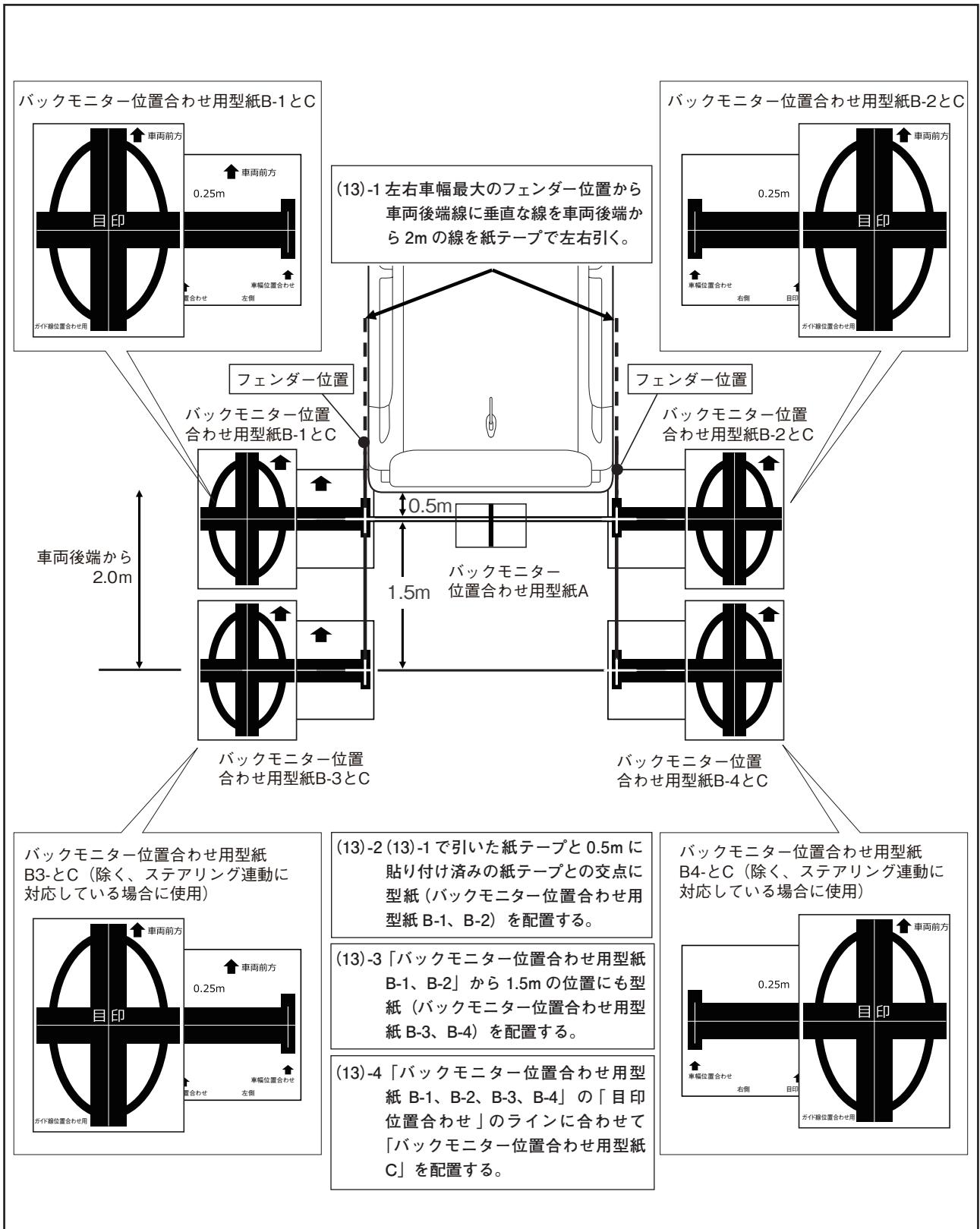
(12) 左図の位置に以下の手順で「目印」(4箇所) を付けます。

アドバイス

型紙は P185～P188 の「バックモニター位置合わせ用型紙 B-1、B-2、B-3、B-4」を各1枚、P189 の「バックモニター位置合わせ用型紙 C」を4枚コピーして使用してください。



(13) 上図のように「バックモニター位置合わせ用型紙 C」の端を「バックモニター位置合わせ用型紙 B-1」の「目印位置合わせ」のラインに合わせて配置します。
残りの3箇所についても同様に配置します。





(14) パーキングブレーキをセットして、イグニッションスイッチのポジションをONにします。

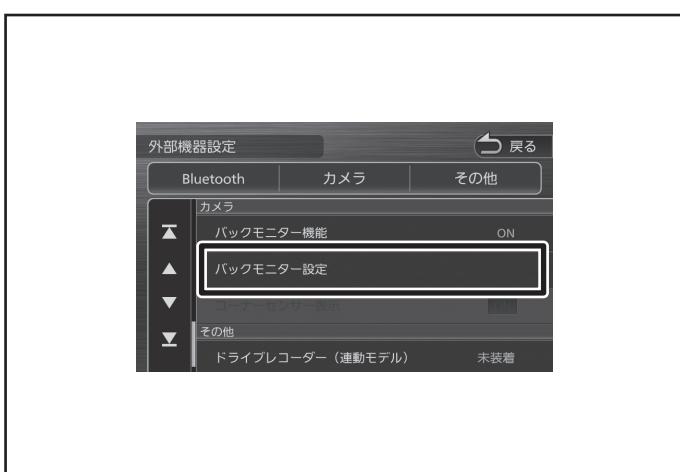
(15) ナビゲーションの[メニュー]ボタンを押して、画面の[情報・設定]にタッチします。



(16) [外部機器]にタッチします。

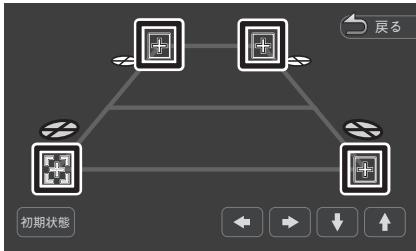


(17) [カメラ]にタッチします。



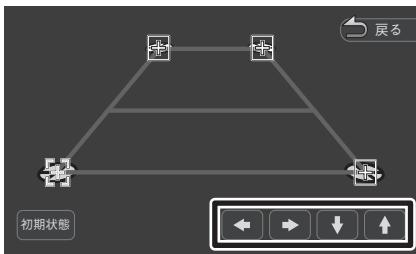
(18) [バックモニター設定]にタッチします。

(19) 調整するカーソル (+) にタッチします。



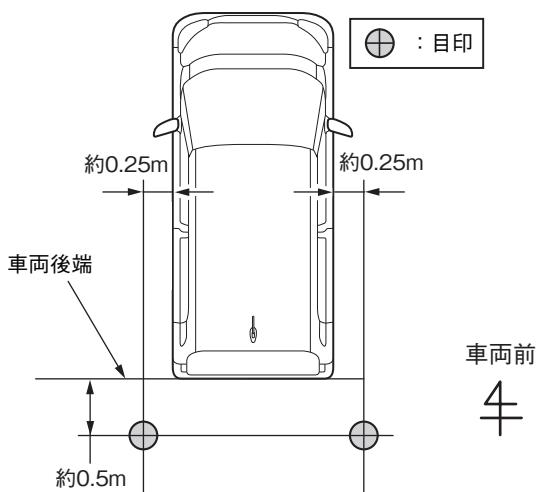
(20) ← / → / ↓ / ↑ にタッチして、「パッケージモニター位置合わせ用型紙 C」の「目印」にカーソル（4カ所）が合うようにガイド線の位置を調整します。

[初期状態]：ガイド線の位置を初期状態に戻します。



■ ステアリング連動に対応している場合

<ガイド線の基準>



▲注意

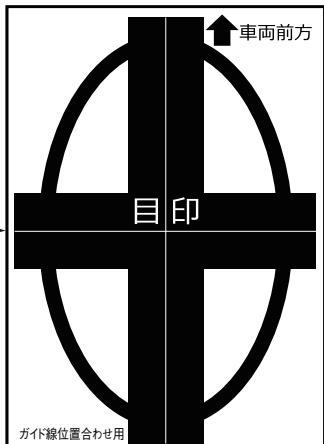
- ・ガイド線を調整する際には、車を安全な場所に停車して行ってください。
- ・車を降りて目印を付ける際には、必ず車のエンジンを停止してください。

(12) 左図の位置に以下の手順で「目印」(2箇所) を付けます。

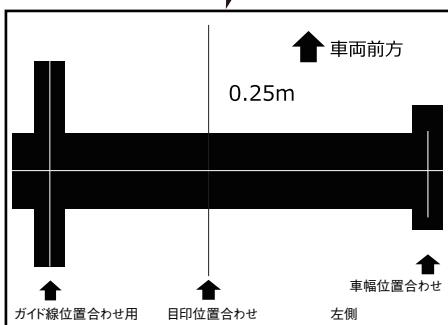
アドバイス

型紙は P185、P186 の「バックモニター位置合わせ用型紙 B-1 と B-2」を各 1 枚、P189 の「バックモニター位置合わせ用型紙 C」を 2 枚コピーして使用してください。

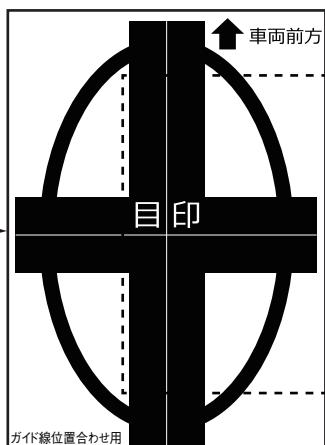
バックモニター位置合わせ用型紙C →



バックモニター位置合わせ用型紙B-1



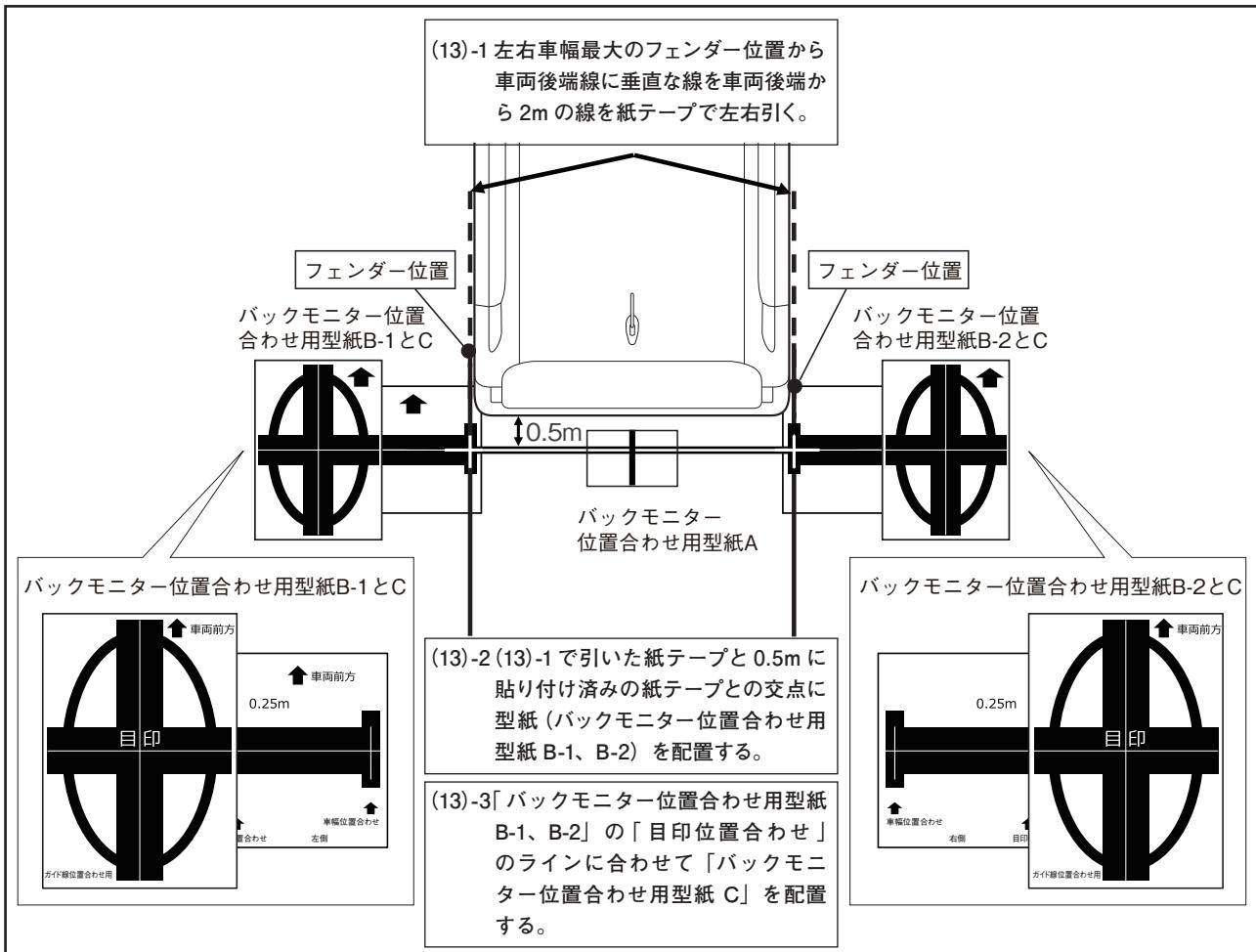
バックモニター位置合わせ用型紙C →



バックモニター位置合わせ用型紙B-1

↓

- (13) 上図のように「バックモニター位置合わせ用型紙 C」の端を「バックモニター位置合わせ用型紙 B-1」の「目印位置合わせ」のラインに合わせて配置します。
右側の B-2 についても同様に配置します。



(14) パーキングブレーキをセットして、イグニッションスイッチのポジションをONにします。

(15) ナビゲーションの[メニュー]ボタンを押して、画面の[情報・設定]にタッチします。

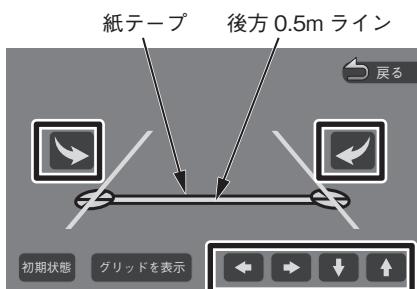
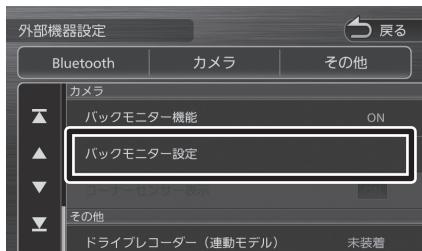


(16) [外部機器]にタッチします。

(17) [カメラ] にタッチします。



(18) [バックモニター設定] にタッチします。



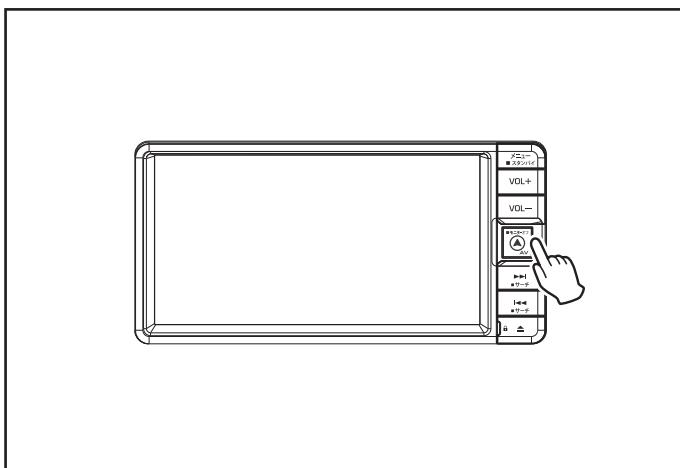
(19) ガイド線の後方 0.5m ラインを紙テープと重なるように調整し、左右のガイド線が「バックモニター位置合わせ用型紙 C」の「目印」(2箇所)に合うように調整します。

← / → / ↓ / ↑ にタッチして、ガイド線の位置を調整、 ↙ / ↘ にタッチして、ガイド線を回します。

[初期状態]：ガイド線の位置を初期状態に戻します。

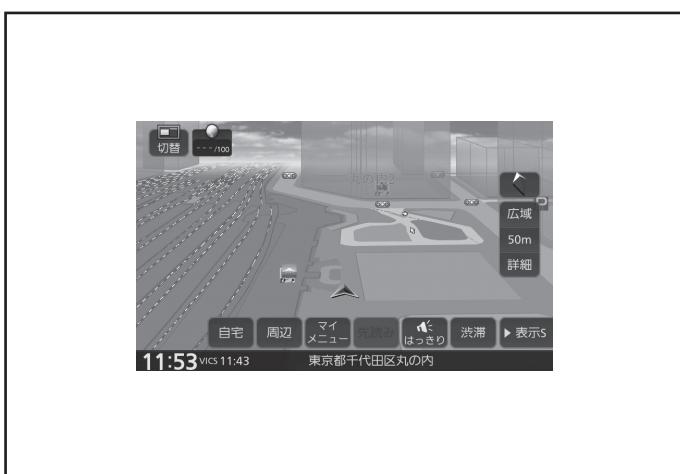
[グリッドを表示]：グリッド（格子状の線）を表示したり、消したりします。

ナビゲーションの作動確認



・ナビゲーションの作動確認

- (1) 地図画面が表示されていることを確認します。
- (2) 地図画面以外が表示されている場合は、【Ⓐ】(現在地 /AV) を押して地図画面が表示されることを確認します。
- (3) 「取扱説明書」に従って “[案内音声の音量] の設定” 操作を行い、案内音声の音量が切り換わることを確認します。
- (4) 車両を走行させ、地図が自動スクロールすることを確認します。
※ GPS が受信できるまで、東京都港区新橋の地図が表示されます。



ドライブレコーダーの作動確認

- カメラ別体型ドライブレコーダーの作動を確認するため、ドライブレコーダーの映像が正しく表示されているかを確認してください。

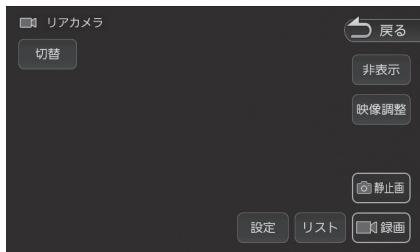
(1) ナビゲーションの [メニュー] ボタンを押します。

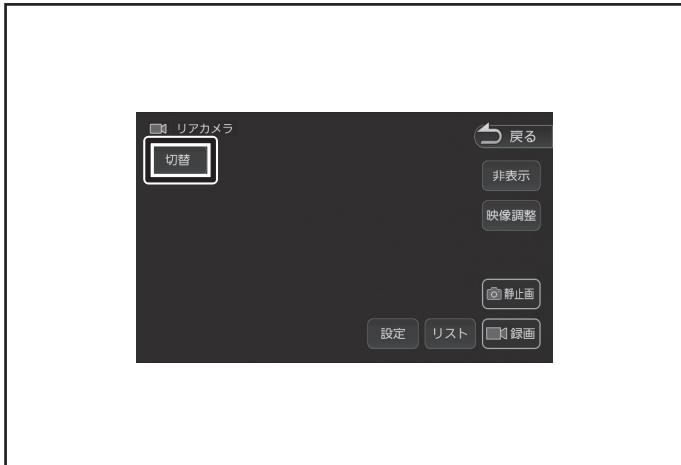


(2) 画面の [ドライブレコーダー] にタッチします。



(3) 映像が正しく映し出されていることを確認します。



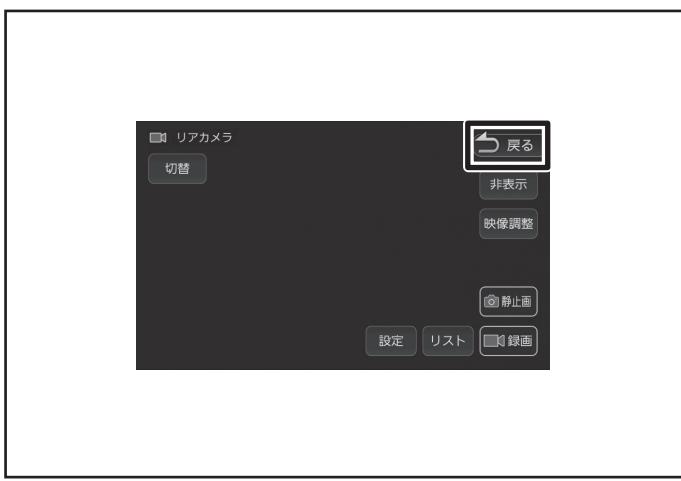


(4) 映像の [切替] にタッチします。

- ドライブレコーダーの映像が、設定に応じて、前方、後方と車内に切り替わることを確認します。

アドバイス

左図の映像の [切替] は [リアカメラ録画] または [車内カメラ録画] が [ON] 設定時のみ表示されます。



(5) [戻る] にタッチして、作動確認を完了します。

ドライブレコーダーの映像ファイルの削除

- ドライブレコーダーは電源 ON になると録画が開始されるため、取付後の各設定作業中は録画されています。以下の手順で microSDHC カードに録画されたファイルを削除してください。

(1) ナビゲーションの [メニュー] ボタンを押します。



(2) 画面の [ドライブレコーダー] にタッチします。



(3) [リスト] にタッチします。



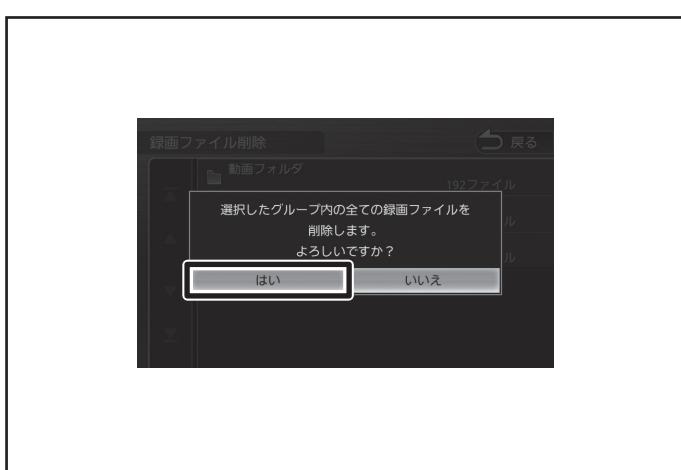


(4) 録画ファイルリストが表示されたら、
[削除] にタッチします。



(5) 削除するフォルダにタッチします。

- 動画フォルダ / 保存フォルダ / 静止画
フォルダの 3 つを削除します。



(6) [はい] にタッチします。

- 動画フォルダ / 保存フォルダ / 静止画
フォルダの 3 つ全てを削除するまで手順
5 と手順 6 を繰り返します。

ステアリングスイッチの設定

注意

ナビ本体、オーディオ本体の取付編に〈品目概要の「ステアリングスイッチの設定」を参照して、設定を行ってください。〉の記載がある車種のみ以下の手順でステアリングスイッチの設定を行ってください。

アドバイス

- ・「ステアリングスイッチ学習」が完了した後で、追加でステアリングスイッチキーに機能を割り当てる事は出来ません。追加する場合は、再度全てのステアリングスイッチキーへの機能の割り当てを行ってください。
- ・手順5で[ON(ユーザー学習)]にタッチした時点で全てのステアリングスイッチキーの機能が消去されます。手順7~8を繰り返して、それぞれのステアリングスイッチキーへの機能の割り当てを行ってください。

・ステアリングスイッチの設定

- (1) ナビゲーションの [メニュー] ボタンを押します。



- (2) 画面の [情報・設定] にタッチします。



- (3) [システム] にタッチします。





(4) [ステアリングスイッチ]にタッチします。



(5) [ON (ユーザー学習)]にタッチします。



(6) [ステアリングスイッチ学習]にタッチします。

アドバイス

- ・ステアリングスイッチ学習画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。
- ・ステアリングスイッチキーは押さないでください。



(7) 機能を割り当てるステアリングスイッチキーを2秒以上押し続けます。



(8) リストをスクロールして、画面の割り当てる機能にタッチします。

● ステアリングスイッチキーの機能割り当て

項目	ステアリングスイッチキー	割り当てる機能	機能の説明
MODE	MODE	MODE	押すごとにAVソースが切り替わります。押し続けると、ソースがオフ(スタンバイ)になります。
VOLUP	▲	AV VOL▲	・AVの音量を調整(0~40)します。 ・ハンズフリー通話中の音量(0~40)を調整します。 ・ナビゲーションの音声案内中の案内音量を調整(1~40)します。
VOLDOWN	▼	AV VOL▼	・FM/AM/地デジ:放送局を切り替えます。 FM/AM受信中に押し続けると、受信状態の良い放送局を探して自動で受信します。 ・音楽/ビデオ再生:前/次の曲、ビデオまたはファイルを再生します。 押し続けると、早戻し/早送りします。
トラック UP	▶、▷または△	▶	
トラック DOWN	◀、◁または▽	◀	
ON HOOK/OFF HOOK ※ ON HOOK/OFF HOOK が一つの場合	📞	📞 / ☎	ハンズフリーの電話を受けます。 着信時に押し続けると着信を拒否します。通話中に押し続けるとハンズフリーの電話を切ります。(Bluetooth接続中)
OFF HOOK	📞 または ☎	📞	ハンズフリーの電話を受けます。(Bluetooth接続中)
ON HOOK	📞 または ☎	📞	ハンズフリーの電話を切ります。(Bluetooth接続中) 着信時に押すと着信拒否します。
トーカー	🔇	🔇	AVソースの音量を一定量下げます。 もう一度押すと元の音量に戻ります。

アドバイス

車種によりステアリングスイッチキーのマークが違います。

ステアリングスイッチキーのマークに合った機能の割り当てを行ってください。



(9) 割り当てた機能が表示されます。

- 前ページの表を参照して、手順7と8を繰り返して、全てのスティアリングスイッチキーに機能を割り当てます。



(10) [学習完了] にタッチします。



・ステアリングスイッチの確認

(11) [ステアリングスイッチ学習] にタッチします。



(12) ステアリングスイッチキーを2秒以上押してください。



(13) ステアリングスイッチキーに割り当てる機能の右端の丸印が点灯します。



(14) [閉じる] にタッチします。

● 手順(12)～(14)を繰り返して全てのステアリングスイッチキーの確認を行います。

(15) [戻る] にタッチします。



参考：取り付け車種と装備品の確認画面への移行方法

- 取り付け車種と装備品の確認をする場合は下記の手順を行ってください。

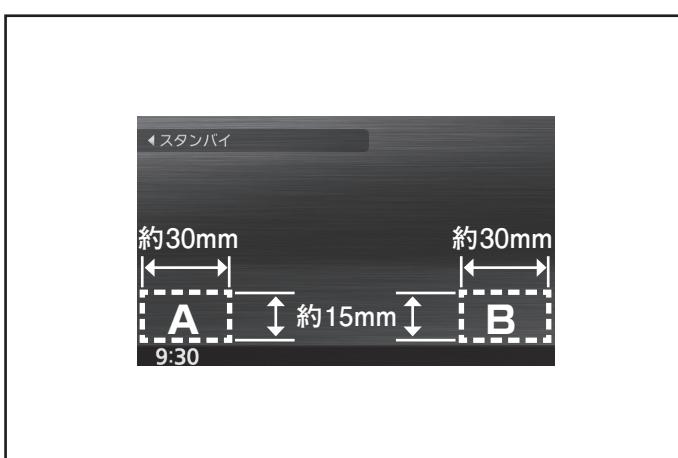


(1) パーキングブレーキをセットして、イグニッションスイッチのポジションをONにします。

(2) ナビゲーションの[メニュー]ボタンを押して、画面の[ソース切替]にタッチします。



(3) [スタンバイ]にタッチします。



(4) [スタンバイ]の画面が表示されます。

(5) 画面の左図位置(点線四角部分)にタッチします。タッチする順番はA → A → B → B → A → Bです。

アドバイス
タッチ「A → A → B → B → A → B」は2秒以内に実施してください。手順6の画面が表示されない場合は、手順5をもう一度やり直してください。



(6) [取り付け車種/装備品確認]にタッチすると[取り付け車種と装備品の確認]の画面に移行します。

参考：サービス検査画面

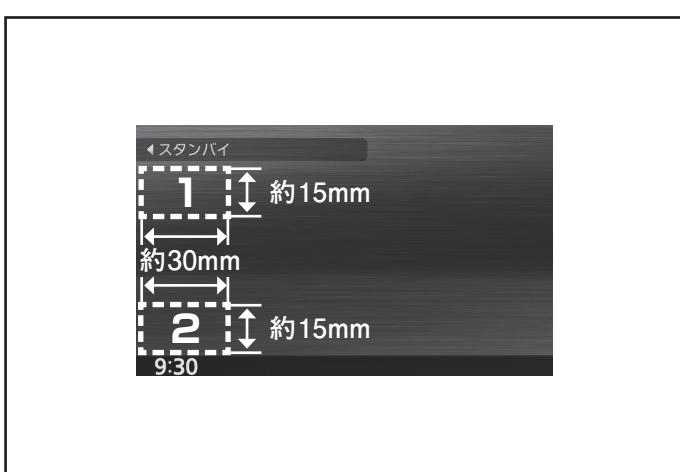


・サービス検査画面への移行方法

- (1) パーキングブレーキをセットして、イグニッションスイッチのポジションをONにします。
- (2) ナビゲーションの「メニュー」ボタンを押して、画面の「ソース切替」にタッチします。



- (3) 「スタンバイ」にタッチします。



- (4) 「スタンバイ」の画面が表示されます。

- (5) 画面の左図位置（点線四角部分）にタッチします。タッチする順番は
1 → 2 → 1 → 2 → 1 → 2です。

アドバイス

手順6の画面が表示されない場合は、手順2からもう一度やり直してください。



- (6) 「サービス検査」画面が表示されます。

- ・サービス検査画面の終了方法

(1) [戻る] にタッチします。



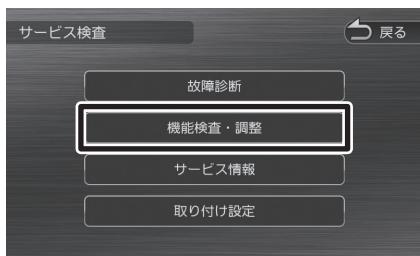
(2) [スタンバイ] の画面が表示されます。



参考：機能検査・調整

・機能検査・調整メニューの表示

- (1) [サービス検査] 画面を表示させます。
- (2) [機能検査・調整] にタッチします。



- (3) [機能検査・調整] 画面が表示されます。



・ラジオ受信検査

- (1) [ラジオ受信検査] にタッチします。



- (2) 設定したチャンネルのアンテナ受信レベルが、下記の4段階で表示されます。

- 3 : 安定して受信可能
- 2 : 比較的安定して受信可能
- 1 : ノイズが発生する場合がある
- 0 : 受信不可



[FM/AM] をタッチで FM と AM の切り替え、[▲] および [▼] のタッチで周波数の変更をします。

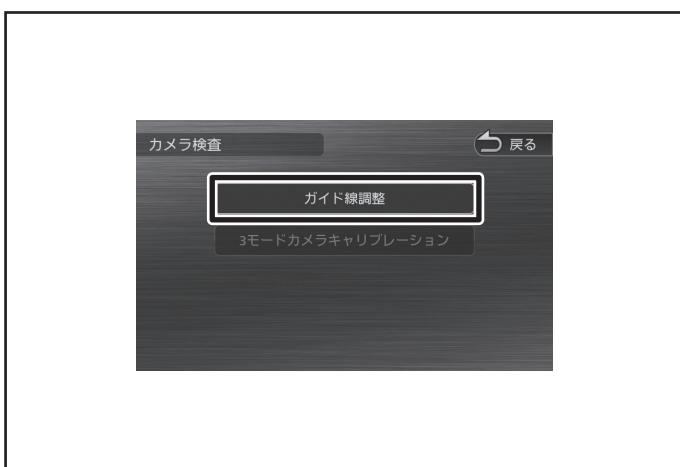


・カメラ検査

(1) [カメラ検査] にタッチします。



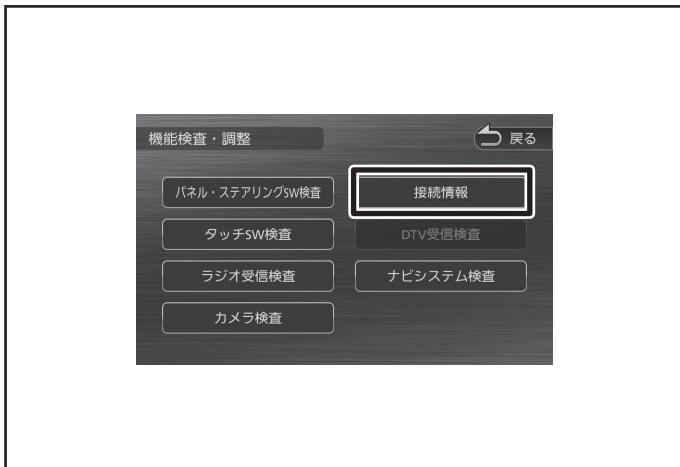
(2) [カメラ検査] 画面が表示されます。



・ガイド線調整

(1) [ガイド線調整] にタッチします。

アドバイス
調整方法は、[ガイド線調整]を参照してください。



・接続情報

(1) [接続情報] にタッチします。



(2) [接続情報] 画面が表示されます。

参考：サービス情報



・サービス情報メニューの表示

- (1) [サービス検査] 画面を表示させます。
- (2) [サービス情報] にタッチします。



- (3) [サービス情報] メニューが表示されます。



・CAN 通信検査

- (1) [サービス情報] 画面を表示させて、
[CAN 通信検査] にタッチします。

☞ アドバイス -

取り付け車種で CAN 非対応車種を選択している場合は [CAN 通信検査] は無効となります。



- (2) CAN 情報が正常に受信できている場合は [OK] と表示されます。受信できない場合は [NG] と表示されます。

☞ アドバイス -

- ・ [OK] または [NG] が表示されるまで、最大 10 秒かかります。
- ・ CAN 信号を接続しない CAN 対応車種があります。その場合、[CAN 通信検査] の結果は NG となります。

付図：バックモニター位置合わせ用型紙

- バックモニター／バックガイドモニターのガイド線を調整するときは、次頁以降の「バックモニター位置合わせ用型紙」をコピーしたものを型紙として使用してください。

注意

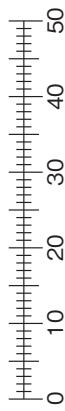
型紙を印刷する場合は、印刷設定で「実際のサイズ」を選択して印刷してください。

バックモニター位置合わせ用型紙 A

このページをコピーしたものを型紙として使用してください。

注意

- ・型紙を印刷する場合は、印刷設定で「実際のサイズ」を選択して印刷してください。
- ・型紙を印刷後、サイズ確認を行ってください。



車両前方

ライセンスプレート
ボルト位置 L

ライセンスプレート
ボルト位置 R

車両中心

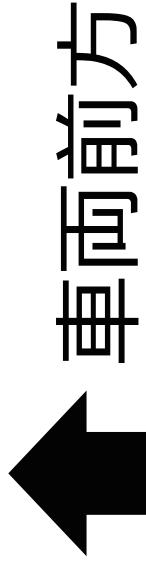
このページをコピーしたものを型紙として使用してください。

注意

- ・型紙を印刷する場合は、印刷設定で「実際のサイズ」を選択して印刷してください。
- ・型紙を印刷後、サイズ確認を行ってください。



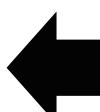
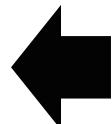
0.25m



車幅位置合わせ用

ガイド線位置合わせ用

左側

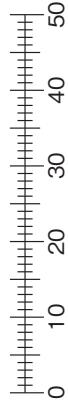


このページをコピーしたものを型紙として使用してください。

注意

- ・型紙を印刷する場合は、印刷設定で「実際のサイズ」を選択して印刷してください。
- ・型紙を印刷後、サイズ確認を行ってください。

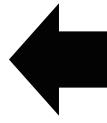
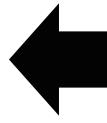
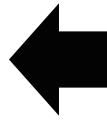
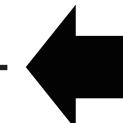
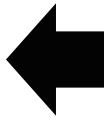
0.25m



車幅位置合わせ

右側

目印位置合わせ ガイド線位置合わせ用

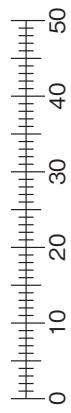


バックモニター位置合わせ用型紙 B-3

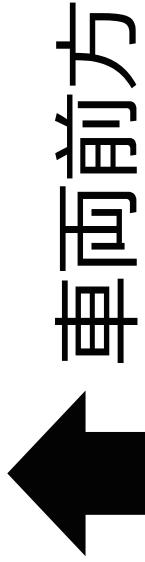
このページをコピーしたものを型紙として使用してください。

注意

- ・型紙を印刷する場合は、印刷設定で「実際のサイズ」を選択して印刷してください。
- ・型紙を印刷後、サイズ確認を行ってください。



0.25m



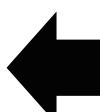
車幅位置合わせ用

ガイド線位置合わせ用

左側



車幅位置合わせ用

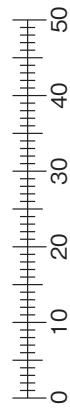


このページをコピーしたものを型紙として使用してください。

注意

- ・型紙を印刷する場合は、印刷設定で「実際のサイズ」を選択して印刷してください。
- ・型紙を印刷後、サイズ確認を行ってください。

0.25m



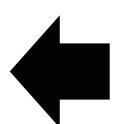
車幅位置合わせ



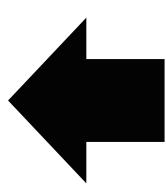
右側



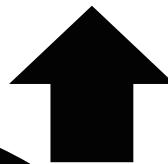
目印位置合わせ ガイド線位置合わせ用



車両前方



車両前方



バックモニター位置合わせ用型紙 C

このページをコピーしたものを型紙として
使用してください。

目印

ガイド線位置合わせ用

付表：個車別設定値

■車種パスワード 個車別設定値

車種	設定値
—	—
—	—

👉 アドバイス

上記表にない車種は、「SD カードから車種を追加して設定」の方法で車種を設定してください。

■SD カードからの車種追加 個車別対応

車種	対応状況
ヤリス	2024年1月以降車が対象
ヤリスクロス	2024年1月以降車が対象
ランドクルーザー70	2023年11月以降車が対象

👉 アドバイス

- ・上記表の車種については、
〔取り付け車種の設定〕の「SD カードから車種を追加して設定」を実施してください。
- ・上記表にない車種は、「車種パスワードを入力して設定」の方法で車種を設定してください。

■ステアリング連動ガイド線 個車別設定値

車種	設定値
—	—
—	—

■固定ガイド線 個車別設定値

車種	設定値
ピクシス エポック	車両信号取得キット装着車は、[固定ガイド線] を [OFF] に設定
—	—

■車両ナンバー 個車別設定値

車種	車両ナンバー	設定値
C-HR	3	[3]
COPEN GR SPORT	50	[軽]
GR86	3	[3]
JPN TAXI	5,7	[5・7]
RAIZE	5,7	[5・7]
RAV4	3	[3]
カローラ	3	[3]
カローラ アクシオ	5,7	[5・7]
カローラ スポーツ	3	[3]
カローラ ツーリング	3	[3]
カローラ フィールダー	5,7	[5・7]
コースター	2	[1]
コースター（ビッグバン）	1	[1]
シエンタ	5,7	[5・7]
タウンエース トラック	4,6	[5・7]
タウンエース バン	4,6	[5・7]

■車両ナンバー 個車別設定値

車種	車両ナンバー	設定値
ハイエース (バン；ハイルーフ)	1	[1]
ハイエース(バン;ミドルルーフ)	1	[1]
ハイエース (バン；標準ルーフ)	4,6	[5・7]
ハイエース (ワゴン)	3	[3]
ハイエース (コミューター)	2	[1]
ハイラックス	1	[1]
パッソ	5,7	[5・7]
ピクシス エポック	50	[軽]
ピクシス ジョイ	50	[軽]
ピクシス トラック	40	[軽]
ピクシス バン	40	[軽]
プリウス	3	[3]
プロボックス	4,6	[5・7]
ヤリス	5,7	[5・7]
ヤリスクロス	3	[3]
ランドクルーザー プラド	3	[3]
ランドクルーザー70	3	[3]
ルーミー	5,7	[5・7]